

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金について

毎年10月から行われる「赤い羽根共同募金」は、戦後間もない1947年（昭和22年）から、77年にわたり地域の福祉活動に役立ってきました。社会福祉法に基づく募金であり、「じぶんの町を良くするしくみ」をメインテーマに、年間約4万件のボランティア活動や地域福祉活動（高齢者、障がい者、子ども、災害時支援など）を応援しています。そして今年も、「つながりをたやさない社会づくり」を助成テーマに共同募金運動が全国一斉に展開されます。

詳しくは、
赤い羽根
ホームページ



赤い羽根
データベース
はねっと



「PayPay」による募金ができるようになりました

赤い羽根共同募金は、インターネットを通じた募金において、クレジットカード決済、コンビニ決済、携帯電話のキャリア決済に加えて、2024年10月1日からオンライン上の寄付の支払い方法として「PayPay」が導入されます。

右のQRコードから、①寄付金額、②寄付先の都道府県、市町村を指定し、入力内容を確認後、「PayPayで寄付」ボタンを押し、「PayPay」の画面から「寄付する」を押してください。

※寄付するには、PayPay残高（PayPayマネー）のみご利用いただけます。PayPayマネーライト、PayPayポイント、PayPayクレジットはご利用できません。

※寄付金額に対しての「PayPayポイント」の付与およびPayPayステップは対象外となります。

※PayPayマネーは、本人確認後に銀行口座やセブン銀行ATM、ローソン銀行ATM、Yahoo!フリマ・Yahoo!オークションの売上金を利用してチャージしたPayPay残高です。

